

地域密着型サービスの事業に関する 基準の一部改正（案）について

改正内容及び改正時期

■ 改正内容

地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準（※１）のうち、**地域密着型介護老人福祉施設（※２）における１つの居室当たりの定員に関する基準を次のとおり改めること。**

改正前

- ・原則１人
- ・ただし、入所者へのサービスの提供上必要と認められる場合は、**２人**とすることができる。

改正後

- ・原則１人
- ・ただし、入所者へのサービスの提供上必要と認められる場合は、**４人以下**とすることができる。

※１ 市の条例（加須市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例）で規定している。

※２ 定員２９人以下の小規模の介護老人福祉施設

■ 改正時期

令和４年第１回加須市議会定例会に上記の条例改正を提案する。

改正の背景・理由①

- 第4次加須市高齢者支援計画に位置付けた**総定員100人の介護老人福祉施設の整備計画が、埼玉県による審査の結果、採択された。**
- 採択された計画は、広域型施設と地域密着型施設の併設施設である。

項目	広域型施設	地域密着型施設
施設の規模	定員30人以上の大規模施設	定員29人以下の小規模施設
上記計画上の定員	80人	20人
利用対象者	市内外の住民が利用できる。	原則として市民のみの利用に限る。
指定・指導監督権者	埼玉県知事	加須市長

- 上記の計画を含めた今後の地域密着型介護老人福祉施設の整備については、個室を基本としつつ、サービスの提供上必要な場合は、一定数の**多床室（※）の整備も認めるため、市の条例で定める1つの居室当たりの定員を増やすこととしたい。**

※ 1つの居室に複数の人が入所する相部屋

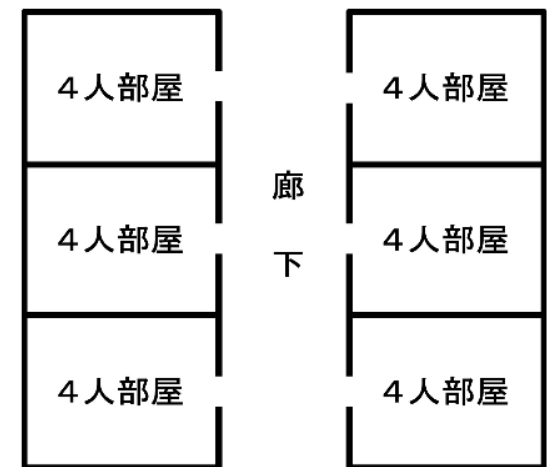
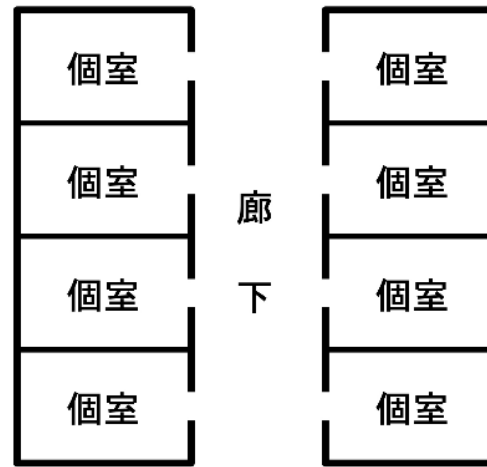
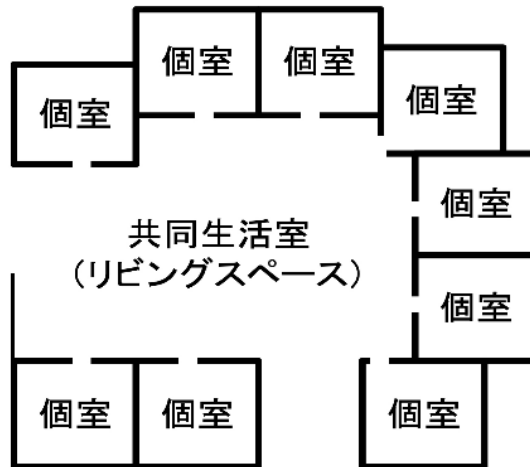
介護老人福祉施設の居室形態

ユニット型個室	従来型個室	多床室
リビングスペース（共同生活室）のある個室	リビングスペース（共同生活室）のない個室	1つの居室に複数の人が入所する相部屋

ユニット型個室

従来型個室

多床室



改正の背景・理由②

一定数の多床室の整備を認める理由は、次のとおりである。

- 市内に所在する広域型介護老人福祉施設の入所状況や待機者の状況から、**本市においては多床室への入所ニーズが高いこと。**

■ 市内介護老人福祉施設（広域型）の入所者及び待機者の状況（令和3年7月1日現在）

居室の形態	定員	入所者数		入所率		待機者数 (市民のみ)	定員に対する 待機者数の 割合
		市民のみ	全体	市民のみ	全体		
個室	490人	355人	464人	72.4%	94.7%	68人	13.9%
多床室	320人	289人	308人	90.3%	96.3%	135人	42.2%

- 多床室は、個室に比べて**施設利用料が安価であり、入所者の経済的負担が軽減されること。**

■ 地域密着型介護老人福祉施設の1箇月当たりの入所費用の目安

(単位：円)

介護度	ユニット型個室 (A)			従来型個室 (B)			多床室 (C)			差額	
	1割負担額	居住費	合計	1割負担額	居住費	合計	1割負担額	居住費	合計	A-C	B-C
要介護3	25,566	62,186	87,752	22,987	36,301	59,288	22,987	26,505	49,492	38,260	9,796
要介護4	27,826	62,186	90,012	25,215	36,301	61,516	25,215	26,505	51,720	38,292	9,796
要介護5	29,991	62,186	92,177	27,380	36,301	63,681	27,380	26,505	53,885	38,292	9,796

- 1つの居室当たりの定員が増えることにより、**最小限の建築面積の中で効率的な施設整備を行うことができること。**